





債券の格付けと利回り

通常、格付けの低い債券の利回りの方が格付けの高い債券の利回りよりも高くなります。格付けが低い債券は信用リスクが大きい債券ですから、投資家にとってはそれだけリスクが高く、その分高い利回りが要求されるためです。

スタンダード&プアーズ(S&P)の定義

(S&Pは米国の格付け会社です。)

		格付記号	定義		
高い 	投資適格格付け	AAA	当該金融債権を履行する債務者の能力は極めて高い。		低い
		AA	当該金融債務を履行する債務者の能力は非常に高く、最上位の格付け(「AAA」)との差は小さい。		
		A	当該金融債務を履行する債務者の能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化の影響をやや受けやすい。		
		BBB	当該金融債務履行のための財務内容は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって当該債務を履行する能力が低下する可能性がより高い。		
格付け 	投機的格付け	BB	他の「投機的」格付けに比べて当該債務が不履行になる蓋然性は低いが、債務者は高い不確実性や、事業環境、金融情勢、または経済状況の悪化に対する脆弱性を有しており、状況によっては当該金融債務を履行する能力が不十分となる可能性がある。		利回り
		B	債務者は現時点では当該金融債務を履行する能力を有しているが、当該債務が不履行になる蓋然性は「BB」に格付けされた債務よりも高い。事業環境、金融情勢、または経済状況が悪化した場合には、当該債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。		
		CCC	当該債務が不履行になる蓋然性は現時点で高く、債務の履行は、良好な事業環境、金融情勢、および経済状況に依存している。事業環境、金融情勢、または経済状況が悪化した場合に、債務者が当該債務を履行する能力を失う可能性が高い。		
		CC	当該債務が不履行になる蓋然性は現時点で非常に高い。		
		C	当該債務が不履行になる蓋然性が現時点で非常に高い場合や、契約条件に基づき支払いが繰り延べられている場合、発行体が倒産申請あるいはそれに類似した手続きを取っているにもかかわらず当該債務に支払いの不履行が発生していない場合に「C」が付与される。		
低い					高い

・「AA」から「CCC」までの格付けには、プラス記号またはマイナス記号が付されることがあり、それぞれ、各カテゴリの中での相対的な強さを表します。格付けは格付会社の判断によって随時、引き上げ、引き下げが行われます。格付けの引き上げは債券価格の上昇要因、格付けの引き下げは債券価格の下落要因となります。

(出所) S&PホームページよりFPオフィス クライアントサイド作成